

ホッとな地域の話題 -新規就農者編-

名前

きくしま
菊島

ひさし
永詞

ゆりか
優里花



経営の概要

- ✖ 地域 下川町
- ✖ 品目 酪農
- ✖ 就農年月 令和5年11月
- ✖ 前職 農業大学校職員

就農しようと思ったきっかけ

大学を卒業後東京都で民間会社に就職したが、もともと一次産業に興味があり、農業を経営したいという思いがあった。就農に向けて色々な農場を見学するうちに酪農家が自分に合っていると考え、事務職から転職し山梨県で酪農ヘルパーになる。その後、長野県にある農業大学校の職員に再転職。

酪農ヘルパー時代から放牧酪農ができる場所を探しており、下川町で離農を検討している放牧酪農家がいたため、そこで1年半研修し、そのまま第三者継承で就農した。

就農してよかったこと・苦労したこと

自分のペースで仕事ができている。サラリーマン時代から比べると労働時間は増えているが、自然の中で働くことが好きなので苦にならない。

公庫の青年等就農資金を活用したほか、**ほとんどの設備は前の酪農家から引き継いでいるため初期投資が少なく、経営は順調に推移している。**

下川町は雪が多く冬期間は凍結などの機械トラブルがあったり、農地の大部分が傾斜地で、土壌流出や管理の手間の面から良い牧草を育てることが難しいところで苦労している。

今後の展望

妻の優里花さんが下川町に来る前にガーデナーの仕事をしていたので、4haほどの規模で花木を栽培し販売したい。

現在放牧地40ha、牧草地を30haほど所有しているが、さらに牧草地を増やしたい。